

2022-2023 第 1140 回例会 2023 年 3 月 14 日(火)



イマジン
ロータリー



福山赤坂ロータリークラブ週報

会 長	平井啓博	副会長	畑 弓子	例会場 / 事務局	福山市赤坂町赤坂 1276 一心ビル 3F
幹 事	松浦宏次	副幹事	清水朗弘	TEL	(084)920-4141 FAX(084)920-4140
会 計	谷口宏樹	S A A	佐藤泰之	E-mail	fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

IMAGINE ROTARY
2022-23 年度 RI 会長
ジェニファー・ジョンズ 氏

- 点 鐘 平井啓博 会長
- ソ ン グ 「我等の生業」
- プログラム PETS 報告 畑 幸子 会長エレクト

●会長の時間



皆さん、こんにちは。

随分と暖くなり、日差しが春の訪れを告げる季節となって参りました。さて、先ほど皆様に食べて頂きました昼食は、100 万ドルの食事となっております。100 万ドルの食事とは、ロータリー財団募金のひとつで、1960 年にロータリーの会員数が 50 万人に達した際に、一人が 2 ドルを節約すると、ロータリアン全員で 100 万ドルが集まるプロジェクトになると、マサチューセッツ州のロータリアンである「チェスター・クラップ氏」が提案し、呼びかけが始まりました。彼からの呼びかけで、日本では神戸ロータリークラブが 1964 年 12 月 17 日に 100 万ドルの食事を始められ、今ではすべてのロータリークラブで実施されています。我々ロータリアンが、通常の食事と比べて安価な食事をして、その差額をロータリー財団に寄付を致します。当クラブでの本年度の差額は、前期では 1 食 300 円×50 名で 15,000 円、後期では 300 円×52 名

で 15,600 円、合計 30,600 円を、3 月のロータリーレート、1 ドル 136 円で換算し、225 ドルを送金致します。世界中のロータリークラブでこの活動を実施し、100 万ドル、日本円にして 1 億円を超える寄付金をもとに、ロータリー財団ではポリオ撲滅、水と衛生、グローバル補助金など様々な取り組みに繋がっています。本年度は入会者も多く、本活動の理解を深めるため、100 万ドルの食事の仕組みについて、会長の時間で取り上げさせて頂きました。

さて前回の例会では「広島県福山西警察署 交通課 課長 大月良太様」「広島県交通安全活動推進センター 福山西支所 支所長 池田雅宜様」にお越し頂き「高齢者の交通事故について」お話を頂きました。福山西署圏内の交通事故の状況、加齢に伴う高齢運転者の事故リスク、そして飲酒運転に伴う事故のリスクなど、知識や、認識を高めることが出来ました。我々が意識を高めることで、地域への発信に繋げ、痛ましい交通事故が少しでも減少することを切望致します。

さて、本日の例会プログラムは「PETS 報告」です。PETS とは、プレジデント・エレクト・トレーニング・セミナーの略で、地区内の会長エレクトの為に、研修、教育を行う情報提供プログラムであります。去る 3 月 12 日(日)に、次年度会長に対しての研修が行われ、当クラブからは畑会長エレクトが参加されました。次年度の 2710 地区における方向性、目標など、ご案内頂けると思います。会員の皆さんもしっかりと

お聞き頂き、今後のロータリー活動に活かして頂きたいと思います。

本日は報告事項が二点ございます。

一点目は、先般皆さんにご支援頂きました「トルコ・シリア大地震に対する支援」につきまして、2710 地区では総額¥3,421,213 が集まり、ガバナー会を通じて、被災地である第 2460 地区トルコへ送金致しましたと、ご連絡を頂きましたので、会員の皆さんにご報告申し上げます。

二点目の報告ですが、天満会員が事故にあわれて入院されました。顔から胸と、左腕が肘から指先にかけて大火傷を負われたとのことで、お話をするのも難しく、携帯電話の操作も長時間は難しいとのことであります。連絡が取りにくい状況なので、詳しくは把握できていないのですが、大変心配です。詳細が把握出来次第、会員の皆さんにお知らせ致します。状況が状況だけに、個別の連絡はなるべくお控え頂きたく、お願い申し上げます。そして、親睦活動委員会の皆さん、目前に控えた花見家族例会ですが、このような状況となりご苦労をおかけ致します。辰巳副委員長を中心に、委員会メンバーと力を合わせて乗り切っていただきたいと思います。当日までどうぞよろしくお願い致します。

最後に、春は出会いと別れの季節です。この春、私の次男の祐也が4年生の大学を、一年余分に、5年の歳月をかけ、卒業することとなりました。また、4月からは就職して大阪で独立した生活を送ります。ほっとしたような、寂しいような感慨と、子育てがひと段落した嬉しさを味わっています。会員の皆さんも出会いと別れの季節をお感じになられていると思いますが、新しい状況や環境の変化はストレスがかかりやすく、心身ともに疲れがたまりやすくなるそうです。春うららかな季節を、少しゆっくり穏やかな気持ちでお過ごしください。

以上を持ちまして、会長の時間を終わりたいと思います。本日も最後まで、どうぞよろしくお願い致します

●食事の時間



職業奉仕委員会「職業奉仕タイム」

梅西大輔 会員

●幹事報告

<例会変更・休会のお知らせ>

●福山丸之内ロータリークラブ

《変更》

日時：4月3日(月)⇒4月7日(金)19時～21時

場所：福山城 御湯殿

理由：花見例会のため

《休会》

日時：4月24日(月)

理由：定款第7条第1節d(1)

●福山北ロータリークラブ

《変更》

日時：4月7日(金)⇒同日 12:30～

場所：福山城 湯殿

理由：親睦花見例会のため

日時：4月14日(金)⇒同日 19:00～

場所：元町ホール

理由：松永 RC との合同親睦夜間例会

《休会》

日時：4月28日(金)

理由：定款第7条第1節d(1)

日時：5月5日(金)

理由：法定休日 こどもの日

<配布物>

・PETS 資料

<回 覧>

・ハイライト米山

●出席報告

本日出席率 79.59%

(出席者 39 名 欠席者 10 名 出席免除者 3 名)

●委員会報告

・100 万ドルの食事の説明 (ロータリー財団委員会)

●スマイル BOX

<義務スマイル>

結婚記念日祝

原 隆之さん	1983 年 3 月 27 日
池上 創さん	2009 年 3 月 23 日
村上雄平さん	2009 年 3 月 14 日
佐々木翔陽さん	2018 年 3 月 10 日
平前有史さん	2002 年 3 月 24 日

<申告スマイル>

平井啓博 会長

今日気が付いたのですが、3 月 14 日はホワイトデーですね。皆さん、しっかりとお返しをしてくださいね。本日の PETS 報告、畑会長エレクト、どうぞ宜しくお願い致します。天満さん、早いご回復、記念申し上げます。天満さん、早いご回復祈念申し上げます。次週は休会、3 月 25 日に合同 IM です。お間違いない様、よろしくお願いいたします。

畑 弓子 副会長

3 月 12 日 PETS&地区チーム研修セミナーを受けて参りました。次年度に向けてしっかり準備し、前向きに取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

松浦宏次 幹事

本日のプログラム PETS 報告、畑会長エレクト宜しくお願い致します。

清水朗弘 会員

畑会長エレクト 3 月 12 日の PETS ご参加お疲れ

さまでした。本日の PETS 報告宜しくお願い致します。

原 隆之 パスト会長

急用のため欠席させていただきます。誠に申し訳ございません。

佐藤 満 会員

先日は情報集会・新入会員歓迎会を開催して頂き、ありがとうございました。本日は仕事の都合で欠席させていただきます。今後とも引き続きご指導のほど宜しくお願い致します。

馬場正人 会員

所用の為欠席させていただきます。誠に申し訳ございません。

●プログラム

PETS 報告 畑 弓子 会長エレクト



※ 次回例会 2022-2023 年度

3 月 21 日 (火) 休会

3 月 28 日 (火) 例会変更のため

3 月 25 日 (土) 13:00~ G10・11 合同 IM

場所: 福山ニューキャッスルホテル

「職業奉仕タイム」原稿

「私の職業奉仕」 梅西大輔

有限会社爽風苑という社名で、父が創業した造園会社を赤坂で営んでおります。

ロータリークラブでは様々な経験をする事ができ、素晴らしい経営者の中で学ぶことが出来る事に日々感謝しております。

この度、職業奉仕について考えるきっかけをいただいた事にも感謝いたします。

私の職業である造園業とは、樹木や石、大自然の美しさを感じお客様に伝える事が出来る職業だと思っています。それぞれの分野で専門的な知識を必要とし、季節や状況によって、お客様に最善のプランを提案し、施工、管理する職業になります。

中でも生き物である樹木は、持ち主だけでは解決できないさまざまな問題が発生する事が多く、今回は最近の事例2件を紹介させていただきたいと思います。

1つ目の事例ですが、赤坂小学校の樹木の更新について紹介させていただきます。

いつも善行児童表彰などでお世話になっている赤坂小学校には樹高が20m以上にもなる立派な大木のメタセコイアという樹木がありました。この木は学校のシンボルツリーとなっており、地元赤坂の象徴と言ってもいいほどの存在感のある赤坂町民に親しまれている樹木でした。残念な事に昨年芯に腐りが入っている可能性があるという事で撤去されてしまう事になりました。別件で赤坂の自治会長と話をしている時に、この件についての話題があり、自治会長としては何とかこの親しまれた木の遺伝子を後世に残したいと希望をお聞きしました。そこで、昨年12月に撤去前の樹木の枝を少し分けて頂き挿し木にして弊社事務所で育成を始めました。2月に入り昨日ようやく目が出てきたことを自治会長に報告するととても喜んでくださいました。今年の秋にこの遺伝子を受け継いだ苗木を植栽するイベントを企画するそうで、その時にはこの苗木を赤坂小学校に寄贈する予定にしております。

2つ目の事例ですが、本会の会長である、平井会長からご依頼いただいた案件の報告となります。2年ほど前に、ご逝去された平井会長のお母様のご自宅の庭に植えられた大切な樹木を平井会長とご親族が持って帰りたいので持ち運びができるようにして欲しいという依頼でした。その中の一本に背丈ほどのゲッケイジュの木がありましたが、ご依頼いただいた時期が常緑樹の移植の適期でない寒い時期だったことや、根が張ってなく土のついてない状態で堀上となった事で、一般的にはほぼ枯れてしまうだろう状況だった為、その木の植え替えはあきらめていただきました。弊社に持ち帰った後、もしかしたらと、事務所の横に仮植していたところ、奇跡的に少しずつ回復し、移植できるほどに成長してくれました。いつ枯れてもおかしくない状況だったため、平井会長にはお伝えせずそっと管理をしておりましたが、この度、平井会長のお誕生日に何かサプライズはと相談があり、高級プランターがセットとなり、無事、平井会長にお返しする事が出来ました。

いつでも購入できる物もありますが、歴史や人がかかわった樹木はお金で買えることのできない物になります。そんな大切な思いを、職業を通してお渡しする事が私の職業奉仕かと思っています。今後もロータリーを通して奉仕のあり方を学ばせていただきます。ご清聴ありがとうございました。